

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	生理学2	講義	4	80	解剖学・病理学・一般臨床医学
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
柔道整復学科 1年	新明 洋平	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>生理学は、生体の機能を研究する学問であり、分子から細胞、組織、器官、個体にいたる広範囲な生命現象を対象とする。 解剖学、生化学、薬理学、その他関連分野の知識とむすびつけ、個体全体としての統合的な働きを理解できる学力をつけることを目標とする。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>1. 筋の生理 2. 神経の生理 3. 運動の生理 4. 感覚の生理 5. 内分泌 6. 生殖 7. 骨の生理 12. 尿の生成と排出</p>					
教科書・参考書					
南江堂 社団法人 全国柔道整復学校協会 監修 『生理学 改訂第4版』					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	80	定期試験(前期と後期)において成績評価を行う			
その他	20	中間試験(前期と後期)において成績評価を行う			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		第2章 筋の生理 A①-②a 骨格筋(②a. 筋収縮のしくみまで)		/	新明
2		A②b-③ 骨格筋(②b. 収縮・弛緩のためのATPによるエネルギーの補給から ③骨格筋と張力の関係まで)		/	新明
3		A④-C 骨格筋(④筋電図から)、心筋、平滑筋		/	新明
4		第3章 神経の生理 A①-② 神経信号の伝達(②静止膜電位、活動電位まで)		/	新明
5		A③-⑤ 神経信号の伝達(③活動電位の伝導から)		/	新明
6		B-C③ 神経系の構成、脳の高次機能(③連合野の統合機能まで)		/	新明
7		C④-⑥ 脳の高次機能(④睡眠と覚醒から)		/	新明
8		D①-③ 内臓機能の調節(③自律神経系の構成まで)		/	新明
9		前期中間試験		/	新明
10		D④内臓機能の調節(④自律神経系による調節) 第4章 運動の生理 A 運動の調節		/	新明

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		B-C① 運動神経と運動単位、脊髄による反射と調節(①受容器まで)		/	新明
12		C②-③ 脊髄による反射と調節(②伸張反射と γ 系から ③誘発筋電図まで)		/	新明
13		C④-D① 脊髄による反射と調節(④複雑な反射から)、脳幹による運動調節(①姿勢反射まで)		/	新明
14		D②-E 脳幹による運動調節(②歩行から)、高次運動機能		/	新明
15		第5章 感覚の生理 A 感覚の一般的な特性		/	新明
16		B①a-c 特殊感覚(①c. 虹彩と瞳孔まで)		/	新明
17		B①d-f 特殊感覚(①d. 網膜から)		/	新明
18		B②-③ 特殊感覚(②聴覚、③平衡感覚)		/	新明
19		B④-C①a 特殊感覚(④味覚から)、体性感覚(①a. 皮膚感覚受容器の種類まで)		/	新明
前期定期試験					
20		試験総括		/	新明

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		C①b-D 体性感覚(①b. 皮膚感覚受容器の分布から)、内臓感覚		/	新明
22		E 痛覚		/	新明
23		<u>第6章 内分泌</u> A①-③ 内分泌腺とホルモン(③ホルモンの分類まで)		/	新明
24		A④-⑥ 内分泌腺とホルモン(④ホルモン分泌の調節から)		/	新明
25		B①-④ それぞれの内分泌腺とホルモンのはたらき(④甲状腺のホルモンまで)		/	新明
26		B⑤-⑨ それぞれの内分泌腺とホルモンのはたらき(⑤副甲状腺のホルモンから ⑨膵臓のホルモンまで)		/	新明
27		B⑩-C それぞれの内分泌腺とホルモンのはたらき(⑩精巣のホルモンから)、ホルモンによる内部環境の恒常性維持		/	新明
28		後期中間試験		/	新明
29		<u>第7章 生殖</u> A, B 性分化、男性生殖器		/	新明
30		C-D① 女性生殖器、妊娠と分娩(①受精まで)		/	新明

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
31		D②-⑥ 妊娠と分娩(②着床から) 競技者の生理学的特徴・変化①		/	新明
32		第9章 骨の生理 A-B① 骨の構造、骨の成長(①骨の形成過程まで) 競技者の生理学的特徴・変化②		/	新明
33		B②-④ 骨の成長(②骨形成と骨吸収から) 競技者の生理学的特徴・変化③		/	新明
34		第12章 尿の生成と排泄 A①-③ 腎臓の構造と機能 競技者の生理学的特徴・変化④		/	新明
35		B①-② 尿の生成(①糸球体での濾過から ②尿細管での再吸収まで) 競技者の生理学的特徴・変化⑤		/	新明
36		B③-④ 尿の生成(③尿細管での分泌 ④尿の成分) 競技者の生理学的特徴・変化⑥		/	新明
37		後期試験の復習と生理学2のまとめ 競技者の生理学的特徴・変化⑦		/	新明
後期定期試験					
38		C①-② 腎血液量 競技者の生理学的特徴・変化⑧		/	新明
39		D①-③ 排尿		/	新明
40		E ①-③ 腎臓による体液の調節		/	新明